

出藍の誉れ

〈学校の教育目標〉

自主共生

自ら 仲間と共に よりよく

出藍の会を行いました その2

2月6日(火)に出藍の会を行いました。今回は2年生の作文を紹介します。



『私が成長したこと』

2年1組 櫻井 美咲

私の1年間の成果は、仕事を忘れずにしたこと
です。

1年生の前期、初めて教長をして授業評価を聞くとき、私も一緒に聞くべきはずなのに、もう一人の教科係がいるから問題ないと思ってしまい、忘れることや聞いていないことがたまにありました。

自分が変わったきっかけは、2年生なったと自覚が芽生えたことです。みんなが積極的に自分の仕事に取り組んでいたから、自分も学級執行部として、みんなで学級をまとめられるように頑張りたいと思いました。

そして、2年生では前期学級委員、後期教長を務めてきました。どちらの仕事も裏でする仕事と、表に出てみんなの前でする仕事がありました。裏でする仕事は、学級執行部で昼休みや放課後に積極的に集まり、みんなが楽しめることと、みんなの積極性が高まることを大事にして話し合い、実行してきました。表に出てする仕事で、学級委員では何をすればいいか先を見て、同じ学級委員の颯馬さんと先生が来る前にみんなで振り返りをしたり、クラスをまとめるために支持をみんなにするときに、前でハキハキ話したりすることを頑張りました。今の教長ではそれが生きていて、前に出て挨拶をするときに、一番遠



い席の人まで聞こえるような声で話すことや、挨拶の目標では前の授業でできてなかったことやその教科の授業での課題点、反省のときは反省点もいるけど、良かったところも一緒に言うことを心がけて言っています。

それにより、大きくハキハキした声で話すことと、状況を見てみんなに伝えることと、先を見て行動することなど、たくさんのが身に付いていきました。そして、教科係に声をかけてから一緒に授業評価を聞くこともできるようになりました。

この2年間で積み上げてきたものは、これからさらにレベルアップができるように努力したいです。



『変わった自分』

2年2組 大野 琥珀

僕は授業中の学習班の交流でも、発表でも、自分の意見が周りの人と違っているのが怖く、自分から進んで発表することができませんでした。また、オール5がとれるように注意をしようと思っても、うざいやうっとおしいと思われるのが嫌で、なかなかできませんでした。

そんな僕が「変わりたい」と思ったきっかけは、クラスメイトの存在です。荒川星七さんは、クラスがベル準や切り替えができていないときに、大きな声で呼びかけたり、みんなが手を挙げていなくても、恥ずかしがらず堂々と手を挙げて発表し、自分の意見を共有したりすることを積極的に行っているのを見て、自分も荒川さんのようにみんなのお手本となるような人になりたいと思いました。また、文句のないオール



5がとれるように呼びかけをしていきたいと思いました。

後期僕は学級委員になりました。ベル準ができるように時計を見て「座ってー」などの呼びかけを全体にしたり、学習班で意見を言えるように、授業をしっかり聞き、自分の考えをもって、それを恥ずかしながら仲間に共有したりすることを頑張りました。また、仲間がわからないところがあったら教え合いをすることや、自分がわからないところがあたら、わからないままで終わらないように、仲間に聞くことも頑張りました。

その結果、学習班での仲間との関わりが増え、自分のわからなかったことが、わかるようになりました。また、前までBになることがあったベル準をAにできることが多くなりました。学級委員として、自分から行動しなければクラスの意識は変わらないので、これからは積極的に仲間に声をかけていけるようにしたいです。

僕たちはもうすぐ3年生なり、最高学年になります。後輩たちが見習いたいと思える姿になるために、授業評価を5にできるようにするために、ベル準やグループ学習、まだあまりできていない姿勢などを意識して堂々とできる3年生になりたいです。



『努力して成長したこと』

2年3組 篠田 帆花

私がこの1年で成長したことは、自分のために自分で頑張ることができるようになったことです。

以前の私は、自分から努力することはなくて、部活動で頑張るだけでした。だから、試合でも粘り負けをすることがほとんどでした。2年生なって少しは試合に勝てるようになったけれど、その上に行けることはありませんでした。しかし、他校の選手の試合は自分たちよりももっとレベルが高くて、見本のような試合をしていました。本当に勝ちたいと思うなら、この人たちをおいていくぐらいの勢いで努力しなければいけないと思いました。それに、試合で負けて、ペアの子がいつも泣いていて悔しいと思ったのは私も同じだし、私のせいでペアも負けてしまうのは申し訳ないと思い

ました。だから、自主練は自分が続けられるように、まずは1週間続けることを目標にして、それができたら少しやることを増やして、とりあえず毎日続けられるように頑張りました。そして、試合で負けたら自分が戦うことはないけれど、自分たちより強い人たちがまだ試合をしているので、その試合を観戦して、自分たちと何が違うのか、どうしたら勝てるのかを考えるようにしました。そのおかげで、試合が前よりも楽しみなったし、勝てたらうれしいし、負けても次勝つためにはどんな練習をすればいいかなどを考えるようになっていて、そのことですら楽しくなっていて、頑張ってたよかったです。

今は1年生のときに比べて勝てるようになってきたけれど、まだまだ上に強い選手はいるし、粘り勝ちなところもあるので、ストレート勝ちができるようになりたいです。そのためにも、今までやってきた自主練を自分に合わせて変えながら続けていきたいです。

3年生が卒業すると、いよいよ2年生が藍中の顔になります。今の1年生も、今度入学してくる6年生も、あなたたちの姿を見ながら、学校生活を送っていきます。そんなときにどんな姿で、どんな行動をするのか、それが「3年生の自覚」につながります。そして、1年後の「出藍の会」でどんな自分になっていたのか、それがこれから1年間の目標になっていきます。来年の「出藍の会」も楽しみしています。

